

広報 ごじようめ

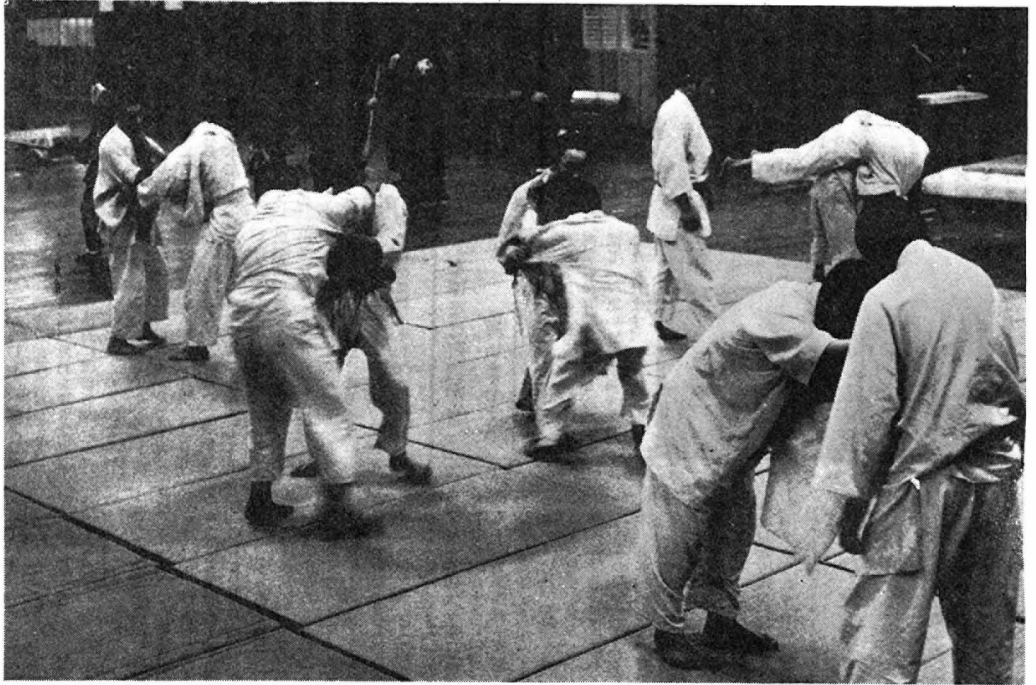
発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課 電話 (018876) 代 2100番
印刷所 湖 東 印刷所 電話 (018876) 2430番 (一部五円)
郵便番号 018-17 毎月 1日・15日発行

人口と世帯

世帯数 3,930 世帯 (一 2)
人口 19,169 人 (一 22)
内 男 9,369 人 (一 14)
女 9,800 人 (一 8)
(1月31日現在)

・ 秋 田 県 五 城 目 町 ・

※ 町 政 と 町 民 を む す ぶ 広 報 紙



伸びゆく若い芽 気合い鋭くきょうも練習にはげむ…… 先輩の胸は厚い、力いつばい技をかけるが、びくともしない。でも技をみがく明日がある……

これからの行事

- | | | | |
|------------------------|---------------|-----------------|------------|
| 19日 率 浦 大 学 | 後1,00 公民館 | 23日 青少年問題協議会 | 後2,00 役 場 |
| 19日 第26回国民体育大会冬期スキー競技会 | (~23日田沢湖町) | 24日 年金事務研修会 | 後1,30 役 場 |
| 20日 地域づくり研究集会 | 後1,00 農協富津内支所 | 25日 生活学校対話集会 | 後1,00 公民館 |
| 21日 全町室内球技大会 | 前10,00 五一中 | 25日 教育委員会 | 後1,30 役 場 |
| 22日 選挙管理委員会 | 後1,30 役 場 | 26日 親子体力づくりのつどい | 前10,00 内川小 |
| 22日 体育指導委員研修 | (23日田沢湖町) | 28日 農村問題研究集会 | 前10,00 下樋口 |

おもな内容

- 2面 環 境 美 化
五城目町の100年
心を深める親子仲よく体力
づくり
3面 助 役 に 伊 藤 卓 治 氏
第4回青年議会 善 意
4面 4月11日は県知事、県議会
議員選挙
十年年金の支給が始ります
ゴミ収集日

広報は第二の首長の顔であると同時に、住民のご意見番として成長するよう心がけていただきたいと思います。
テレビ、新聞は毎日ということでもあり、これに比して各種の情報を整理して、住民へよい資料を届けてほしい、また住民は正しい声を届け、みがかれた広報に育てていきたいものです。(五草会会員)

しかし、広報の目的は、住民と町政の交流の場にあると考えます。広報担当者の感覚と住民自身の町政へぶつける正しい批判精神の向上がミックスされ調和のとれた広報にしたいと思っています。
広報にいたってはタブロイド、B五版、A四版と変わったろが……これからまた変わるのだろうか……広報に占める企画物の紙面が多くなり、興味深く読まれています。

広報にいたってはタブロイド、B五版、A四版と変わったろが……これからまた変わるのだろうか……広報に占める企画物の紙面が多くなり、興味深く読まれています。

行政機関からである通知、広報などは情報時代の中に埋没の感があります。
通知は昔とあまり変わりませんがしない、もうちょっと、工夫が必要だとよく言われていますが、とりのこされてかえって生き生きとしています。

情報時代と広報



環境美化は

住民一人一人の理解から

(1)

明るくきれいな環境で、快適な生活を送りたいのは、住民等しく願うところであるが、現在私達が住んでいる周囲は、正面に言って美化されているとは言えない。これは一体どうしてなのか、素直に反省・検討してみる必要があると考えられます。

現在の環境の実態

五城日本町は「ごみ収集処理」地域として、毎月四五回町で収集処理しているが、それでも馬場目川や戸村堰一帯に、不法に投棄している人が絶えません。一例をあげると一般家庭から排出されるものでは、ボール箱等に詰められ、ハタハタの頭や落物の腐

器の大きさについては、県内先進町の大きさと同じものを採用しているが、現在の在庫数がなくなる時点を、住民の意見を取り入れ必要あれば積極的に改善したいので、それまでは現在のものをがまんして使用していただきます。

農村部は可燃ごみが町部と比べ少ないはずですが、不燃ごみの処理が困難なためか、不燃、可燃ごみ然として山野や川に投棄しやすいためか、これもまた住

民全体の迷惑を考えるところで、いかに環境美化のため、また人間としての良識に訴え、明るくきれいな環境を取りもどすため、神話を

たばこは町内から 買いましょ

買いましょ

心を深める親子 仲よく体力づくり

親子が、いっしょにたのしみながら体力づくりを行なう「親子体力づくりのつどい」は一月二十七日に馬場目、杉沢の保育園児とその親を対象にして馬場目小学校でひらかれました。

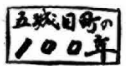
親子八十組が、身がるな服装になって、手をとり合い、飛ぶ、はねる、走る、ころげるなどの運動やゲームをおこない、会場せまじくと、たのしみました。運動不足な親の方が、園児からげきいれられている風景もみられ

ともどもに汗をながしました。親の生氣あふれた表情に子どもは明るい笑いでいっぱいでした。運動の指導には秋田大学の茂原陽子先生があたり、午後からは「子どものおやつづくり方」について公民館の坂谷晃さんが指導しました。

参加者は親子でできる「体力づくりの手びき」がわたされましたが、これを参考に家庭の中で体力づくりがおこなわれるようにぞんでいきます。



親子が思わずにつこりに



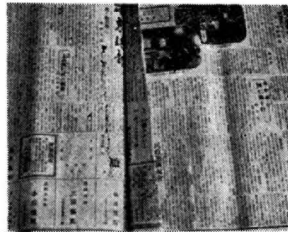
27

初めて「新聞

小野 一 二

県立農学校をにがした後でその重大さに気づいたのは、昭和五年(一九三〇)四月に町で小学校に町立の農業専修学校を開校したこのことを翌月創刊した湖東部最初の新聞「湖東時報」は、大きくとりあげ、やがて湖東部における中等校になるものだとしている

「湖東時報」は町の前途を憂える青壮年有志によって発行されたローカル新聞である。この頃長谷川農談(後襲名として敬助)・菊地鶴松・尾尾長・品山松太郎・菊地米蔵・斉藤貞・福田謙蔵(後襲名して松之助)・渡辺道蔵・川村儀兵衛・宮田御代蔵・安東筑が貯金と親睦を目的とする「大成会」をつくつてきた。新聞を発行したのはこの大成会である。



阿仁道路(国道285号線)開通にも貢献した

農学校問題の失敗から、町民の間には町守的の空気をいとう気分が生まれてきた。町の前途に對する自覚や町政への批判を人々は持つようになつてきていた。大成会の会員は後に町長や町議になつた指導の立場に立つた人々で、あるが、その終りの方に「本紙は町をおお困習に抵抗する気持をもつようになった。また若い彼等」

開発と郷党困らんによる親和的自治の刷新を唱導し、厳正批判を以て世論公正を運用の衝に当り、といっている。単なるニュース中心の新聞ではない。その当時は「新聞紙法」によつて警察署を通じて二五〇円の保証金をつんで県の発行許可を得なければならぬ。その新聞は発行のたびに警察の検閲を受けるきまりで、厳しい制約をうけていた。新聞は七百から八百部を秋田活版所で印刷し、月二回の発行、一部五銭だったが有料紙は四百部である。この新聞の経営が成り立っていたことは、この新聞が六十人もついていたことで、これは新聞が町民の支持のもとに発行が続けられたことを示している。

ひと目でわかる学校教育

学校教育二号

九月以来取り組んでいた「学校教育二号」が、このほど完成、関係者をはじめ各団体に配布され大変よろこばれています。

写真で見える五城目町学校教育、巻頭言で小林教育長が「調和ある経営指導を」と呼びかけています。発行を祝して加賀谷町長、畑沢教育委員長、広嶋校長会長からこ

町議会第一回臨時会

満場一致の同意で 助役に伊藤卓治氏



町議 方自治法第六十二条の規定によ... 会第一 臨時時 日招集

第四回青年議会

青年の意見を町政に 「生涯教育」「社会福祉」の充実を決議

青年が町政を学びながら、青年の意見を反映させ、あわせて町づくりに参画しようとする...

五城目婦人会

統一選挙の心構えなどを学習

五城目婦人会(会長佐藤貞)では、このほど丸富旅館で役員会をかね研修会を催しました。

明るく正しい選挙を学習する役員



昭和十年三月田制秋田中学校卒業 昭和三十一年三月五城目町議会議員就任

となつて本会議が開会され、市長からの施政説明がおこなわれました。



第4回青年議会

自然を征服することが進歩とされてきたが、自然との調和が人間のしあわせの本質につながることに...

秋田北税務署土地価格公表 信用金庫前は五万円 秋田北税務署では、昭和四十五年分から、多数の売買実例、土地の価格の精通者のその意見を...

下樋口営農集団から 入賞会議用円形テーブル 一月十日、下樋口営農集団(代表嶋崎重勝)から昭和四十五年秋田県博覧会...

卒業生学校に天幕寄贈 このほど形沢小、中学校の四十三年度・四十四年度の卒業生から(天幕三万三千円相当)が学校に寄せられよう...

あかるい生活の設計 簡易保険新加入運動 郵政省では「あかるい生活の設計」郵便局の簡易保険からとよびかけをして、新加入運動を(3月31日まで)進めています。

十年年金の

支給が始まります

今年の五月分から(二、五、八、十一月の年四回支給)はじめて国民年金の提出制老齢年金の支給がおこなわれます。

この老齢年金は、国民年金制度が発足したときにすでに高年齢に達していた明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日までの間に生まれた人のうちで、国民年金制度に加入した人が老齢年金の対象になります。

内川第二地域

集団電話が開通

内川富津内地区にすでに五七台加入の地域集団電話があるが、これとは別に、今回更に一八〇台加入の「内川第二地域集団電話」が新設されます。

ごみ収集日

家から出るごみ収集日はつぎのとおりです。

Table with columns for town names (町名) and collection days (1回, 2回, 3回, 4回) for various locations like 希望ヶ丘, 田今, 蔵池, etc.

- ※収集車の巡回について、つぎの事項にご協力ください。
1、収集車が町内を巡回する前に各自のポリ袋を道路へ出しておくこと、またポリ袋の近くに収集車の邪魔になるような物を置かないように。
2、収集車が入って行けない小路に面している方は当日巡回道路までポリ袋を適当な場所へ持出して下さい。
3、不燃物には標箋を忘れないでつけて下さい。
●ポリ袋、標箋は最寄の委託店でお求め下さい。

4月11日

県知事・県議会議員選挙

あなたは選挙人名簿に登録されていますか
四月十一日執行予定の県知事および県議会議員選挙における選挙時登録の被選挙資格の住所要件は三月十一日現在により、要件は三月に登録され、又年令要件については選挙期日である四月十一日現在で選挙人名簿に登録されることになりました。

宣誓書

私は次の事由によって、昭和四十六年四月十一日執行の秋田県知事選挙及び秋田県議会議員一般選挙の当日、自ら投票所に行つて投票することができない見込みであります。

選挙日程

県知事選挙の告示 三月十七日
県知事選挙の不在者投票の開始 三月三十日
県議会議員選挙の告示 三月三十日
県議会議員選挙の不在者投票の開始 四月十一日

不在者投票の様式が改正されました

請求書

△期日 日・二月二十五日(木)
▽時間場所 前九・三〇〜一・三〇 保健所前
正午〜後一・〇〇 五城目高校前
後二・〇〇〜三・三〇 役場前

25日 今年度最後の「献血」実施

尊い人命を守るための「献血」については、つねに暖かいご協力をいただいております。厚くお礼申し上げます。

種苗交換会の思い出に

アルバムを種苗交換会の記念アルバムを作成いたしました。ご希望の方は、企画管理室へ今月中に申し込んでください。
スタイル B 五版 八五〇円